

(1) 基本構想(素案3)について(意見メモ)

0. 基本構想全体について		委員氏名
1	意見・質問	
	<p>今頃になって、と思われるかもしれませんが、あらためて、素案3を見直した時に、私個人としては反対な訳ではありませんが、もし、何故、こうしたの？と誰かに問われたら、どう答えればよいのか、一瞬躊躇してしまうと思う部分に気がつきました。</p> <p>「4 施策の大綱」の最初で、(1)は水と緑豊かな地球環境にやさしいまち、となっています。</p> <p>たしかに、地球環境というのは大事な視点です。前基本構想の時代とは状況は変わり、環境の悪化も深刻には違いありませんが、区民のアンケート調査、未来会議での様子を鑑みても、順番的には最初にあげてほしいのは、やはり、もう少し直接的に“人”に関わる部分ではないのかな...と思います。</p> <p>もし、このまま、この順番でいくのなら、最初に環境をもってきた理由を、冒頭部分にもう少し加えてはいかがでしょうか？それは“人”と関わりのある内容がよいと思います。今は(1)の7行目に「次の世代の人々のためにも...」があるだけです。少し理由として説得力にかけます。</p> <p>「目指すべき江東区の姿に向かって、区は以下の施策を行っていきます。」とあり、その施策の一番最初に、環境問題をもってくる、というのはやはりそれだけ意味をもつ訳で、区民として、それをどう捉えるかは賛否両論分かれる面でもあるかもしれません。</p>	日向委員
1. 新たな基本構想策定の背景		委員氏名
番号	意見・質問	
	(なし)	
2. 基本理念		委員氏名
番号	意見・質問	
	(なし)	
3. 将来への展望		委員氏名
番号	意見・質問	
	(なし)	
4. 施策の大綱		委員氏名
(1) 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち		委員氏名
番号	意見・質問	
	(なし)	
(2) 未来を担う子どもを育むまち		委員氏名
番号	意見・質問	
	(なし)	
(3) 区民の力で築く元気に輝くまち		委員氏名
番号	意見・質問	
2	<p>8月26日に(3)区民の力で元気に輝くまち、の部分に、江東未来会議上で参加者の希望の強かった ボランティアの育成、しくみづくり を加えてはどうか、と意見を出しました。それをうけて、(3) 個性を尊重し、活かしあう地域社会づくり、の最初の 部分、「町会・自治会・NPOなどのさまざまな活動を通じて...」にもボランティアについての記述を加えたら良いと思います。</p> <p>例えば 町会・自治会、NPOや、ボランティアの育成、協働のしくみづくり、などのさまざまな活動を通じて というようにしてみてもはいかがでしょうか？</p>	日向委員

(4)ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち		
番号	意見・質問 (なし)	委員氏名
(5)住みよさを実感できる世界に誇れるまち		
番号	意見・質問	委員氏名
3	<p>安全で安心なまちの実現、の二番目の部分「地域防災活動の活性化を図るとともに…」にもう少し具体的な表記を加えてみてはどうでしょうか。例えば 地域防災活動の活性化、災害協力隊や災害ボランティアなどの地域の防災組織のネットワーク化などの充実を図るとともに…</p> <p>江東区の災害協力隊について、それぞれの隊の活動はあるが、横のつながりがあまりない、いざという時には江東区全体の災害協力隊が助け合っ て活動しなければならないのに、大丈夫なのか？という不安があるという話を聞いた事があります。ぜひ、この一文を加筆して、より良い防災対策を目指していただきたいと思います。</p>	日向委員
5.基本構想の実現のために		
番号	意見・質問	委員氏名
4	<p>13行目からの「また、本区は今後も人口増加等によりまちの姿を一変させていくことが見込まれ、一層効率的・効果的な行政運営が求められます。こうした変化に柔軟な対応ができる人材育成や組織体制づくりを進めることにより、スリムで区民ニーズに的確に対応した行財政運営を実現します。」の下線部分はほとんど同じような意味での繰り返しの感じがします。例えば以下のようにすっきりまとめてはいかがでしょうか。</p> <p>本区は今後も人口増加等によりまちの姿を一変させていくことが見込まれます。そうした変化に柔軟な対応ができる人材育成や組織体制づくりを進めることにより、一層効率的・効果的な行政運営を実現します。」 ただ、もしも若干柔らかいイメージのある「スリムで区民ニーズ」という言葉を使用したいという思いがあるなら、“一層効率的・効果的な”の部分と差し替えてもよいとは思いますが。</p>	日向委員
6.その他		
番号	意見・質問 (なし)	委員氏名

(2)江東区の将来像について(意見メモ)

1.江東区の将来像について		
番号	意見・質問	委員氏名
1	<p>「区民一人一人が心に豊かさと権限と責任と義務を持って2025年に向かって希望と夢をかなえる水彩都市・江東」</p> <p>世界的にも2025年までの間は変化の大きい時代だと思われま。その為、区民、区議会、事業所、区行政等が権限と責任と義務をあいまいにせず、区全体の機能の向上を計る努力をし、地域社会として全員社会参加型の環境をつくり進めなければならないと思います。</p> <p>今まで築き上げてきた江東区の伝統・文化・行政は都内23区の内でも誇りに思える事が多々あります。これらを次世代への継続と蓄積へ円滑な伝達をおこなうと共に変化をおそれず、絶えず区議会等でチェックをし、力強く進める事が心豊かで希望の持てる水彩都市・江東になると思います。</p>	石井委員

(3) 第8回江東区基本構想審議会小委員会(8/26)における主な発言

1. 新たな基本構想策定の背景		
番号	意見・質問	委員氏名
1	1頁目の文章の構成・流れについて委員から指摘があったが、時系列的にも、現案が最もわかりやすいのではないか。	小川委員
2	一番下の目標年次について、長期基本計画は、10年後の目標実現をイメージして策定されるが、基本構想は基本的な方向性なので10年だと短すぎる。基本構想の性格からして10年よりももう少し長いスパンが必要である。また、「目標年次」という言葉は基本構想の性格にそぐわないので、「概ね20年後を展望する」といった表現にするという考え方もある。 3頁の説明も「概ね20年後の江東区の姿」ではなく、「概ね20年後を展望した～」などとできる。	青山委員長
3	1頁の一番下の「」の冒頭の「区民及び区」の「及び」は意味がないのであれば、「区民と区」でもよいのではないか。	小川委員
4	本来は、「私たちは」「区民は」がよい。	青山委員長
5	1頁だからこそ「私たちは」とすると座りがよい。	小川委員
6	「区民及び区」という表現は美しい。後段では、区民や区の使い分けをしてよいが、1頁目は区民主体の基本構想であることを明らかにするため「私たちは」とする。	青山委員長
2. 基本理念		
番号	意見・質問	委員氏名
7	3点目を「区民の人権が尊重され」に修正した方がよいという意見については、主体を区だけに限定して考えており、区民も主体に含む今回の基本構想の策定趣旨と異なる。また、世界的な潮流、すなわちガバメント(統治)からガバナンス(協治)へという流れとも合致しない。このままでよいのではないか。	青山委員長
8	「区民がまちづくりの主角」を2点目のタイトルに入れるという意見があったが、その表現であれば、あえて基本理念として掲げる意味は薄い。「責任をもって」という言葉を入れたのは、基礎的自治体としては先駆的な表現である。	青山委員長
9	「」レベルで「責任をもって」と表現してあることに意味がある。	苦瀬委員
10	基本理念の3つ目に、「人格・生命の尊厳」といった言葉を入れる提案については、人権という概念の方が大きいので、一旦入れてしまうと他の言葉も入れた方がよいという議論になるのではないか。	小川委員
11	2番目と3番目は逆のほうがよいのではないか。実現の手段や方法に言及している2番目は最後の方がよいのではないか。	苦瀬委員
3. 将来への展望		
番号	意見・質問	委員氏名
12	4ページ目の2の2点目について、委員から、「責任感」を「未来を担う力、生きる力」に替えてはという提案があったが、今のこどもの課題は「責任感」だと思う。「生きる力」はわかりにくい。	小川委員
13	言葉の追加はよいが、「責任感」を取ることはできない。	青山委員長
14	「責任感を培い、未来を担う力を養う」などとしては。	緒方委員
4. 施策の大綱		
(1) 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち		
番号	意見・質問	委員氏名
	(なし)	

(2) 未来に羽ばたくこどもを育むまち		
番号	意見・質問	委員氏名
15	「 」の表題の「産み」は、「育てる」だけでもよく、必ずしも入れる必要はないのではないか。「産み育てる」はセットの言葉として語られることが多く、また、江東区の人口増加を念頭に追加したものと思っていた。 の表題にも入れるのであれば、「 」レベルにも必要である。	緒方委員
16	全体の調子もあるので、 の表題からも消さずに、本文中にも加えることとする。	青山委員長
(3) 区民の力で築く元気に輝くまち		
番号	意見・質問	委員氏名
17	の2点目中、「飛躍する機会」は賛否両論があるが、ピンチはチャンスでもあり、このままでよいのではないかと。	青山委員長
18	「ボランティア」がないという指摘はもっともであるが、言葉の定義が難しい。「新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方」には盛り込まれていることから、このままでよい。	青山委員長
19	の1点目、「新製品開発」は追加してよいのではないかと。	青山委員長
(4) ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち		
番号	意見・質問	委員氏名
20	バリアフリーを追加した方がよいという意見については、より概念が幅広い「ユニバーサルデザイン」が10頁に入っているので十分でないかと。バリアフリーも「新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方」に入っていればよいのではないかと。	青山委員長
21	医療の人材育成を追加すると、唐突感があり、他の具体的な課題の記述も必要になる。「新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方」には盛り込んでいっているということではないかと。	青山委員長
22	人材育成は基本構想としては記述が具体的過ぎる。	小川委員
(5) 住みよさを実感できる世界に誇れるまち		
番号	意見・質問	委員氏名
23	10頁の の最初の「 」について、防災対策は、「耐震性の向上や高潮対策・都市型水害対策」とすると、地震対策は耐震性の向上だけと捉えかねられない。「耐震性の向上をはじめとする地震対策」としてはどうか。	苦瀬委員
24	高潮対策や都市型水害対策を追加したので、地震対策と言う言葉も追加した方がよい。	青山委員長
5. 基本構想の実現のために		
番号	意見・質問	委員氏名
25	委員の指摘のように、「新たな基本構想策定にあたり、これからの江東区の目指すべき将来像やその実現に向け」以降を抜き、そのまま「区民の視点から」と続けてはどうか。	小川委員
26	「環境整備のための支援」から「仕組みづくり」にすると、取り組みとしては後退してしまう。「支援」に具体的なこだわりがなければ、「支援」はとって、「環境整備」でよい。	青山委員長
27	11頁の「一方、区は」の「一方」は不要ではないかと。	小川委員